



2015年度（2016年3月期） 第2四半期 決算説明会

2015年10月29日

セイコーエプソン株式会社



■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

■ 2015年度の開示セグメントについて

2015年4月に、SE15後期 新中期経営計画の総仕上げと、2015年度の事業計画達成、および2016年度以降を見据えた最適フォーメーションを構築するため組織変更を実施しました。これに伴い、2015年度から開示セグメントを、マネジメント・アプローチに基づき変更いたしました。なお、2014年度の実績も、2015年度との比較説明に表示する場合は、新しい開示セグメントに合わせて記載しています。

■ 本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

1. 概要

2. 詳細

決算ハイライト（第2四半期連結累計期間）

	2014年度		2015年度				前年同期比		7/30 予想比
	実績	%	7/30予想	%	実績	%			
売上収益	5,128	-	5,400	-	5,429	-	+301 +5.9%	-	+29 +0.6%
事業利益	509	9.9%	440	8.1%	402	7.4%	-106 -20.9%	-	-37 -8.5%
営業利益	785 ※1 (485)	15.3% (9.5%)	440	8.1%	417	7.7%	-368 -46.9%	(-68) (-14%)	-22 -5.2%
税引前利益	806 (505)	15.7% (9.9%)	440	8.1%	401	7.4%	-405 -50.3%	(-104) (-20.7%)	-38 -8.8%
四半期利益	656 (356)	12.8% (6.9%)	280	5.2%	261	4.8%	-395 -60.2%	(-94) (-26.5%)	-18 -6.5%
EPS ※2	183.32 円		78.26 円		72.75 円		※1 2014年度1Qの営業利益に、一時的な利益となる年金制度改定益約300億円を計上。 ()内は、各利益から年金制度改定益を除いた参考値。		
換算 レート	USD	103.04 円	118.00 円		121.80 円				
	EUR	138.91 円	130.00 円		135.07 円				

※2 2015/4/1を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施。EPSは、株式分割後の発行済み株式数（自己株式除く）により算出

決算ハイライト（第2四半期決算）

(億円)	2014年度		2015年度				7/30 予想(参考)	
	2Q実績	%	2Q実績	%	増減額	増減率	上期予想から 1Q実績を控除	%
売上収益	2,665	-	2,820	-	+155	+5.8%	2,790	-
事業利益	273	10.3%	237	8.4%	-36	-13.4%	274	+9.8%
営業利益	239	9.0%	254	9.0%	+14	+6.1%	277	+9.9%
税引前 四半期利益	258	9.7%	240	8.5%	-18	-7.0%	279	+10.0%
四半期利益	190	7.2%	156	5.5%	-34	-18.2%	174	+6.2%
EPS ※1	53.09 円		43.32 円					
換算 レート	USD	103.92 円	122.23 円				115.00 円	
	EUR	137.76 円	135.98 円				125.00 円	

※1 2015/4/1を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施。EPSは、株式分割後の発行済み株式数（自己株式除く）により算出

第2四半期ポイント（事業利益 対前回予想値）

	事業の取り組み	事業環境の変化
全社		<ul style="list-style-type: none"> － 中南米通貨の急激な下落
プリンティング ソリューションズ 前回予想比(参考) △49億円	<ul style="list-style-type: none"> + IJPは、大容量インクタンクモデル・オフィス向け高価格帯モデルの販売、インクの売上は順調 － インクカートリッジモデル生産タイミング調整 	<ul style="list-style-type: none"> － US \$ 高による海外生産品の製造コスト増加 － 北米インクカートリッジモデル本体の価格低下
ビジュアル コミュニケーション △41億円	<ul style="list-style-type: none"> + プロジェクターの2Q販売数量は過去最高を記録 	<ul style="list-style-type: none"> － プロジェクター市場低調 － 欧米教育需要減 － 高付加価値品販売減・モデルミックス悪化
ウェアラブル・ 産業プロダクツ +29億円	<ul style="list-style-type: none"> + 水晶の構造改革など固定費削減効果 	<ul style="list-style-type: none"> － 半導体 市況の影響などにより売上減

事業を取り巻く環境が急激に変化

※ IJP : Ink Jet Printers

2015年度業績予想

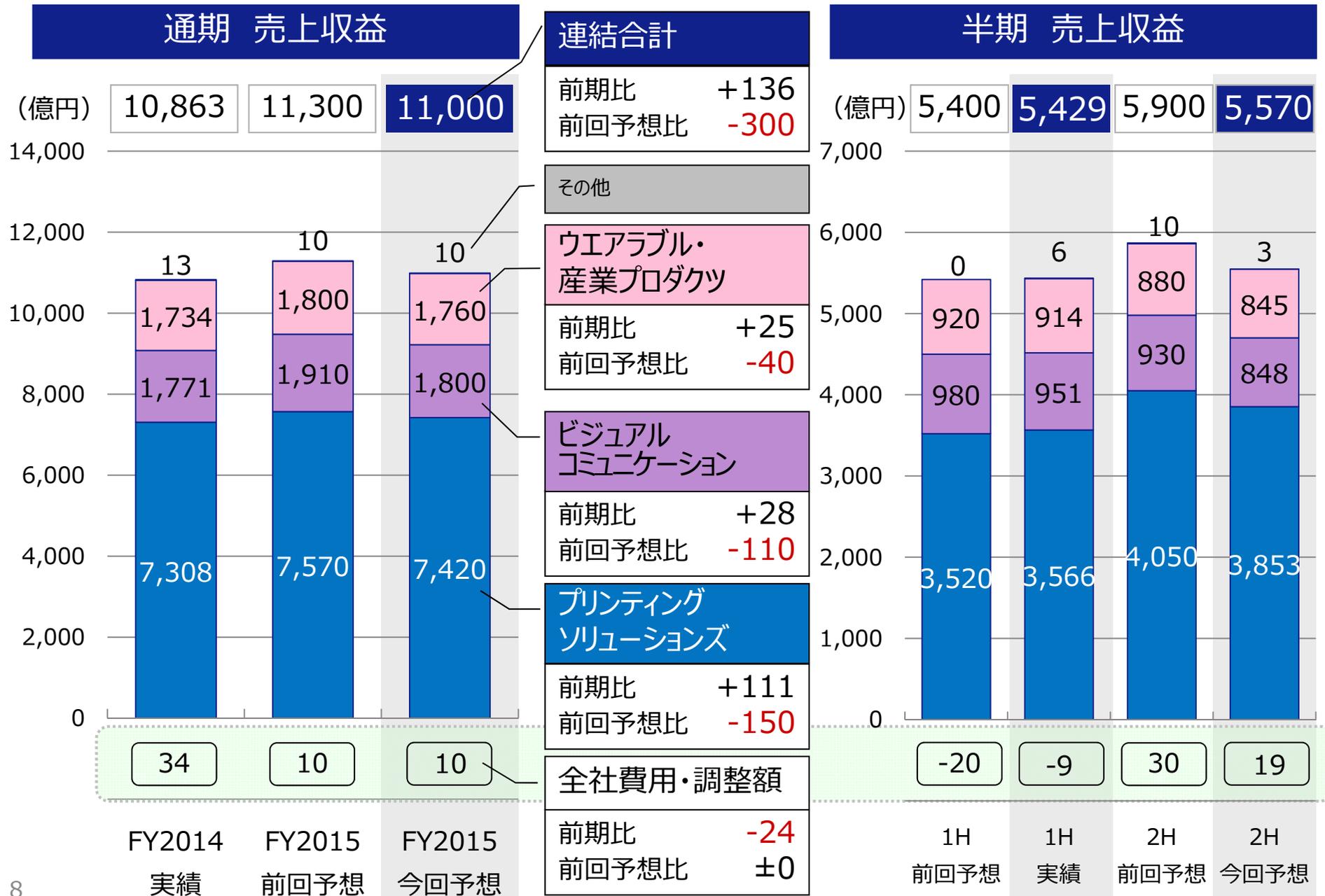
	2014年度		2015年度				前期実績比		7/30
	実績	%	7/30予想	%	今回予想	%		実績比	予想比
(億円)									
売上収益	10,863	-	11,300	-	11,000	-	+136 +1.3%	-	-300 -2.7%
事業利益	1,012	9.3%	1,020	9.0%	820	7.5%	-192 -19.0%	-	-200 -19.6%
営業利益	1,313 ※1(1,013)	12.1% (9.3%)	1,000	8.8%	910	8.3%	-403 -30.7%	(-103) (-10.2%)	-90 -9.0%
税引前利益	1,325 (1,024)	12.2% (9.4%)	1,000	8.8%	880	8.0%	-445 -33.6%	(-144) (-14.1%)	-120 -12.0%
当期利益	1,127 (827)	10.4% (7.6%)	700	6.2%	600	5.5%	-527 -46.8%	(-227) (-27.5%)	-100 -14.3%
EPS ※2	314.61 円		195.65 円		167.70 円				
換算 レート	USD	109.93 円	117.00 円		118.00 円				
	EUR	138.77 円	127.00 円		130.00 円				

●今回予想 3Q以降の為替レート前提
USD : 115.00円 / EUR : 125.00円
●為替感応度 (事業利益)
USD : △4億円 / EUR : +8億円

※1 2014年度営業利益には、年金制度改定益約300億円、固定資産売却益など、一時的な利益を計上。
() 内は、各利益から年金制度改定益を除いた参考値。

※2 2015/4/1を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施。EPSは、株式分割後の発行済み株式数（自己株式除く）により算出

2015年度業績予想（売上収益） ▶ 事業セグメント別



● 下期のポイント（対前回予想）

- ✓ SE15後期 新中期経営計画で定めた戦略は順調に進捗
- ✓ 下期は環境変化を前提に、予測し得るリスクを最大限考慮

戦略の進捗

- IJP戦略は順調に進展
- 次期中計における成長に向けた取り組みを着実に展開
⇒ 新商品開発投資・生産増強投資・ブランド強化投資

事業を取り巻く環境

- 中国の景気減速、中南米の通貨下落および景気回復の遅れなど、世界経済の見通しが不透明
⇒ 市場低迷、政府系案件の減少
- 競合各社 価格プロモーション強化

● 下期のポイント（事業利益 対前回予想）

	事業環境の変化	事業の取り組み
全社	<ul style="list-style-type: none"> • 中南米における通貨下落 	<ul style="list-style-type: none"> • 価格転嫁
プリンティング ソリューションズ	<プロフェッショナルプリンティング> <ul style="list-style-type: none"> • 中南米などの市場低迷 • 大判プリンター用部品の客先需要減 	<ul style="list-style-type: none"> • 大判プリンター：お客様要望に応えた新商品投入と切り替え対応
下期事業利益 前回予想比 △90億円	<プリンター> <ul style="list-style-type: none"> • IJP 北米を中心に中・低価格帯の価格低下進行 	<ul style="list-style-type: none"> • IJP：採算性を考慮した本体価格対応 • BIJ：高価格帯モデルの販売拡大

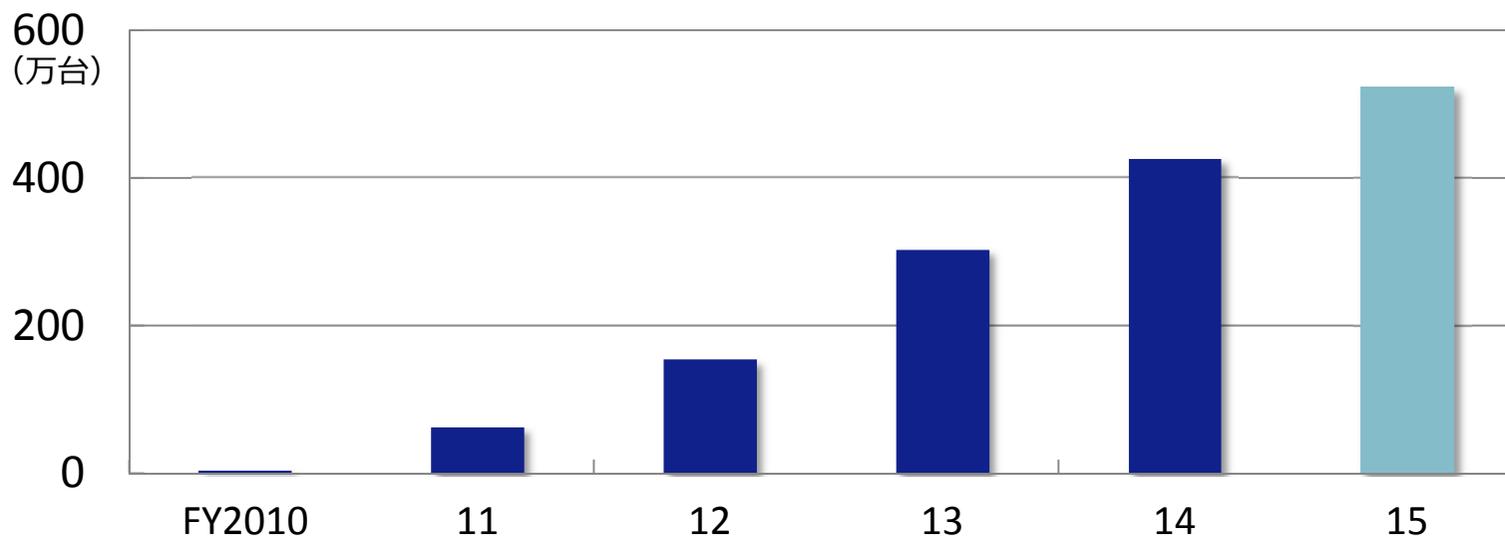
● 下期のポイント（事業利益 対前回予想）

	事業環境の変化	事業の取り組み
ビジュアル コミュニケーション △28億円	<プロジェクター> • 景気減速による市場低迷 • 政府系予算減（教育向け）	• フルラインアップによる市場プレゼンスの拡大 • 競争力のある新商品開発
ウェアラブル・ 産業プロダクツ △19億円	• 景気減速による売上減少 （デバイス・海外向けウオッチ）	• ロボット 新規顧客開拓

- オペレーションの強化を図り、事業利益の確実な達成
- 来期以降の利益増加につながる取り組みを推進

業界におけるビジネスモデル転換に先行して対応

- ✓ 大容量インクタンクモデルの販売数量は好調に推移
（対前期20%以上伸長、期初計画に対しても増加を見込む）



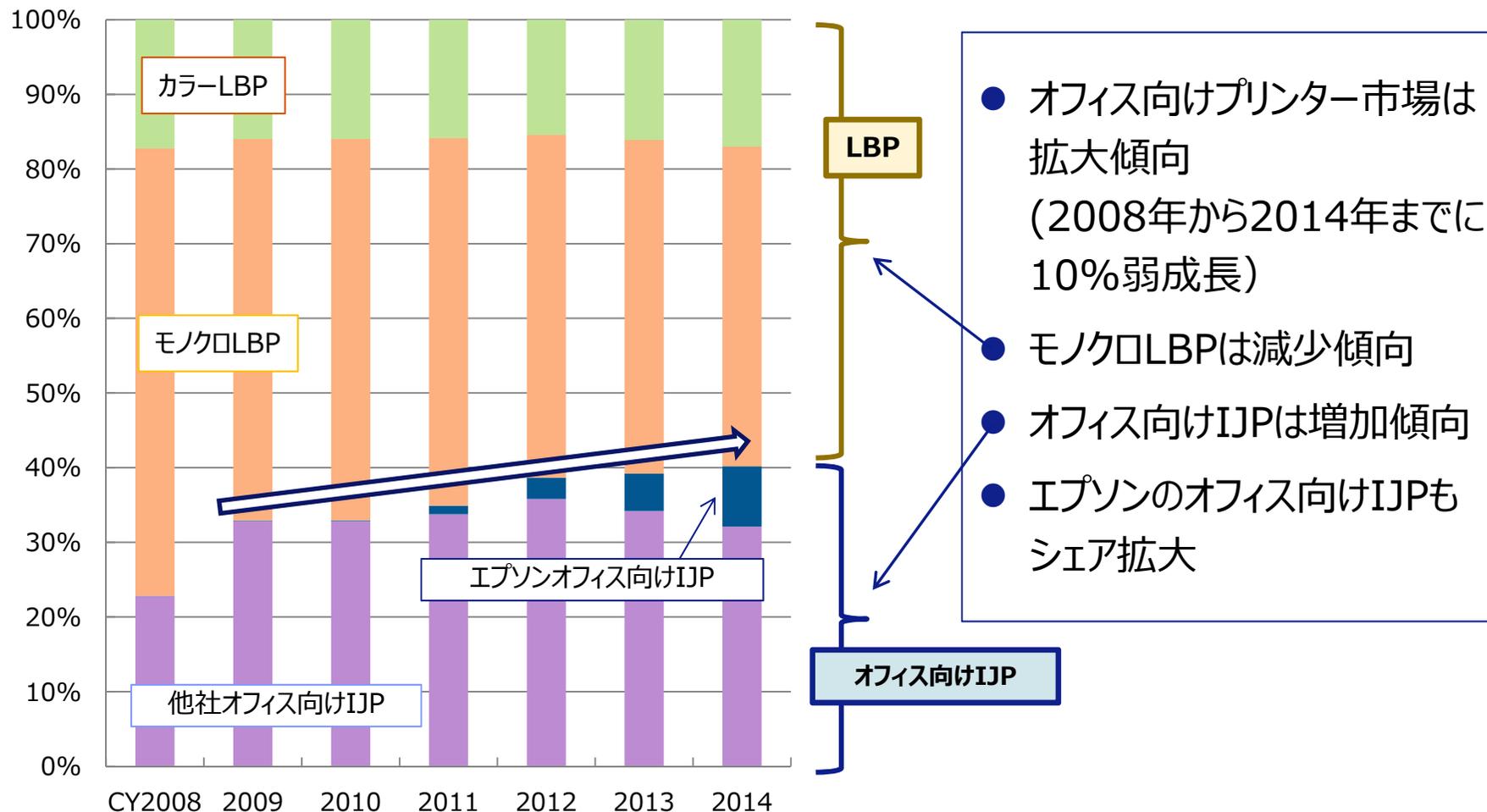
- ✓ 北米で販売開始 好調なスタート



Powered by
PRECISIONCORE[®]

<米国オフィス向けプリンター市場 テクノロジー別シェア>

（数量ベース）



出典：IDC, Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2015Q2
本資料からの転載を禁止します

オフィス向けプリンター：「LBP + オフィス向けIJP」と定義
※ LBP：Laser Beam Printers

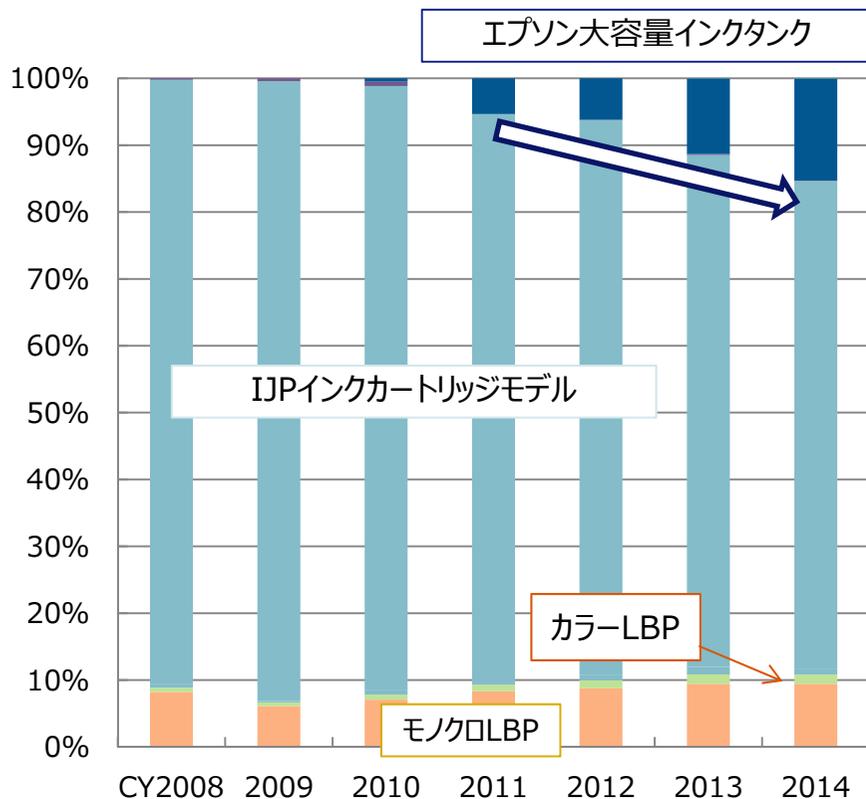
<プリンター市場 テクノロジー別シェア> (数量ベース)

<インドネシア>

- エプソンの大容量インクタンクモデルは着実にIJP市場におけるシェアを拡大

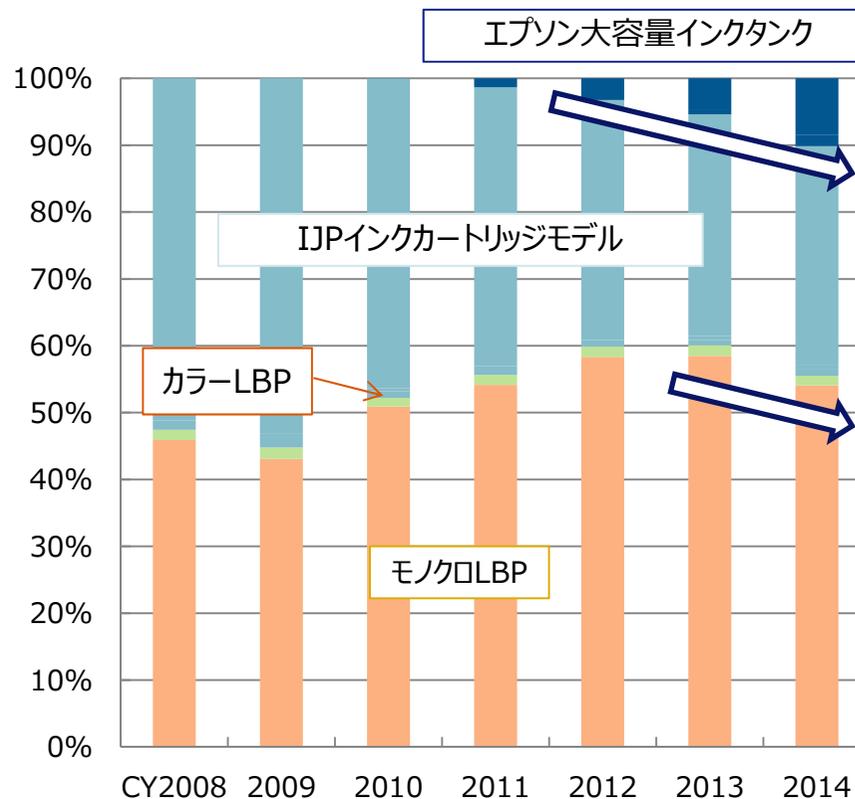
<インド>

- エプソンの大容量インクタンクモデルは着実に拡大
- 2014年 モノクロLBPは減少



CY2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014

出典：IDC, Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2015Q2
本資料からの転載を禁止します

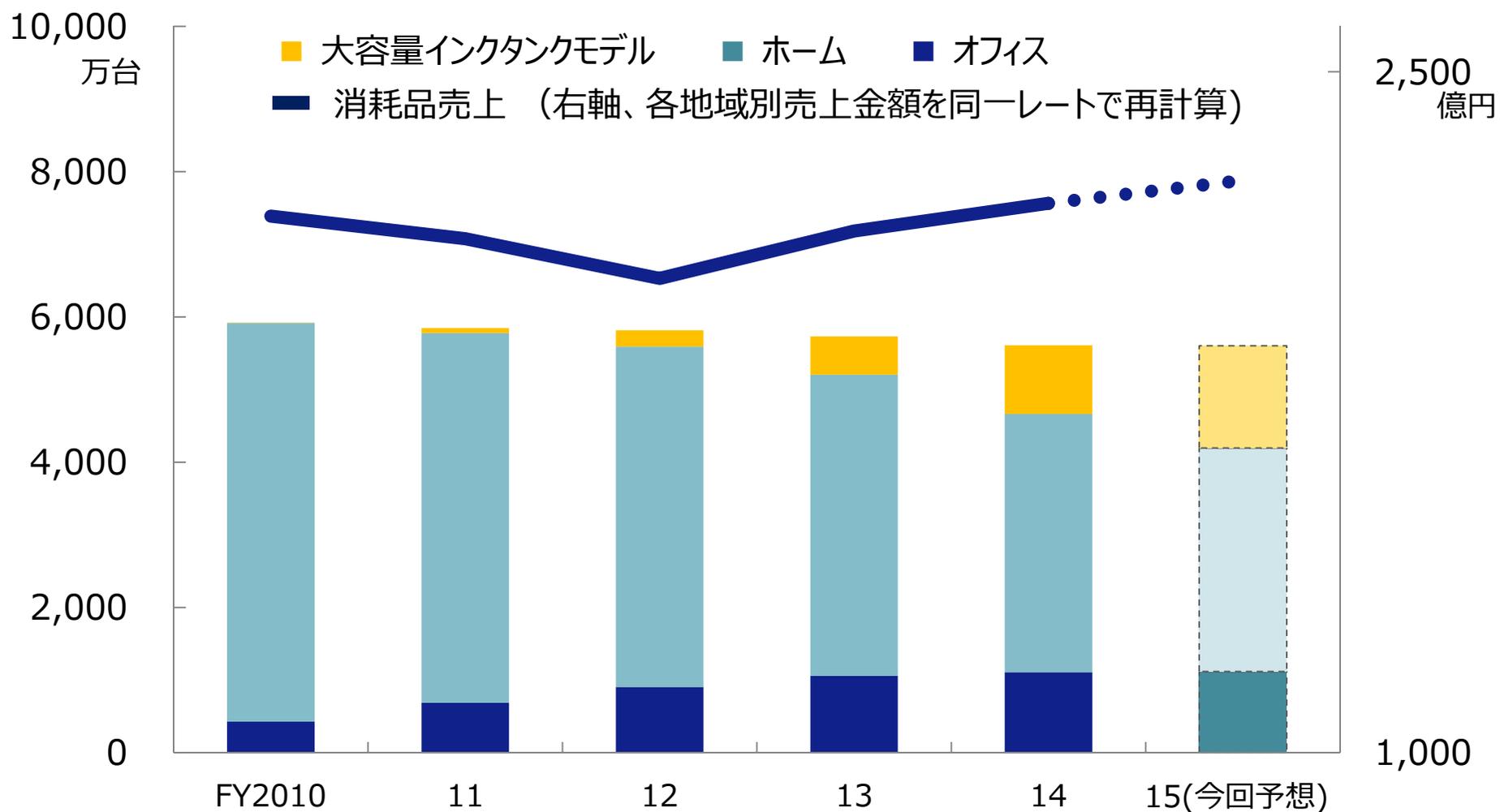


CY2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014

出典：IDC, Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2015Q2
本資料からの転載を禁止します

インク売上は戦略に基づいて堅調に推移

＜IJP本体稼働台数（4年累計）とインク売上収益推移＞



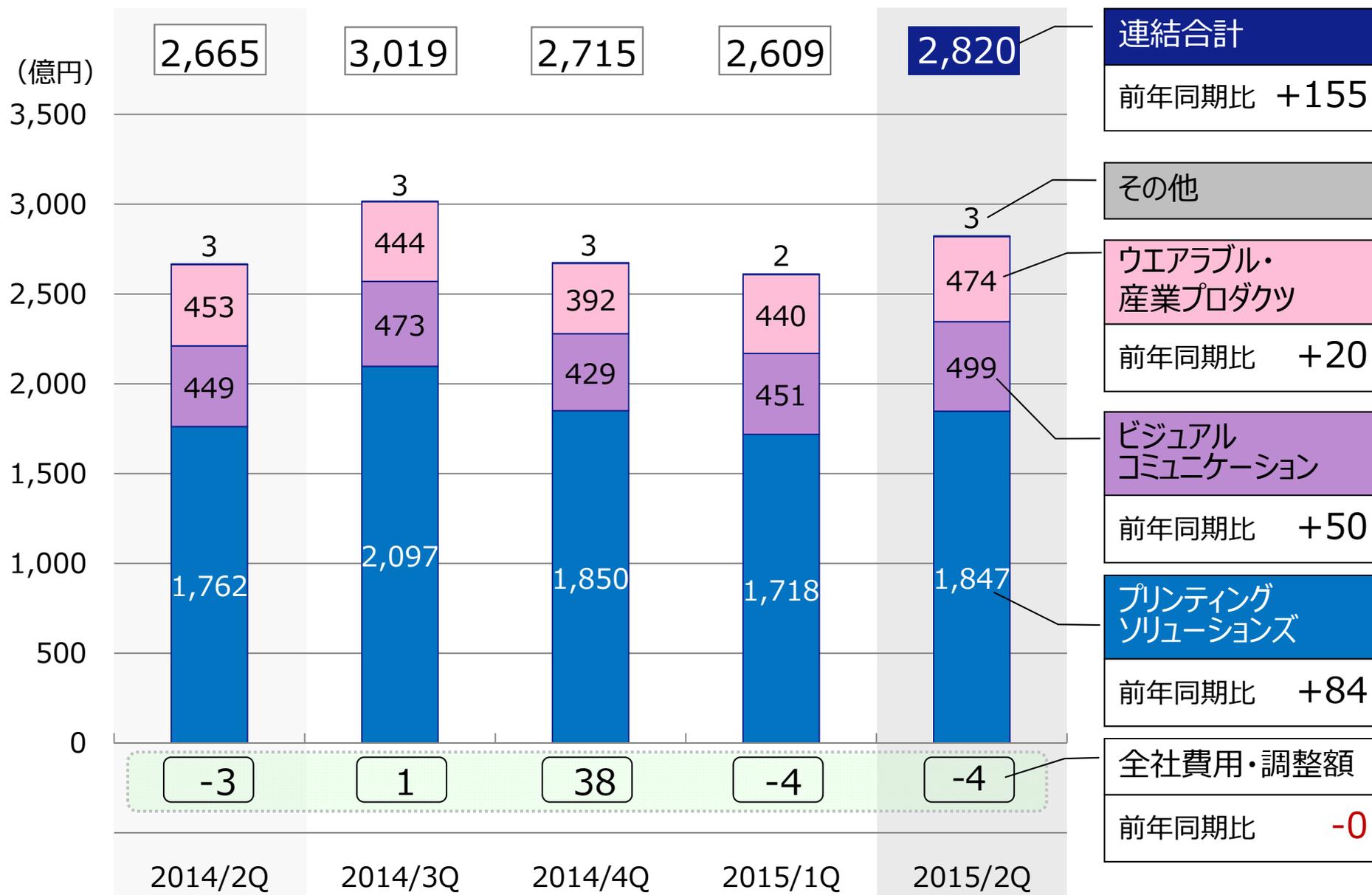
1. 概要

2. 詳細

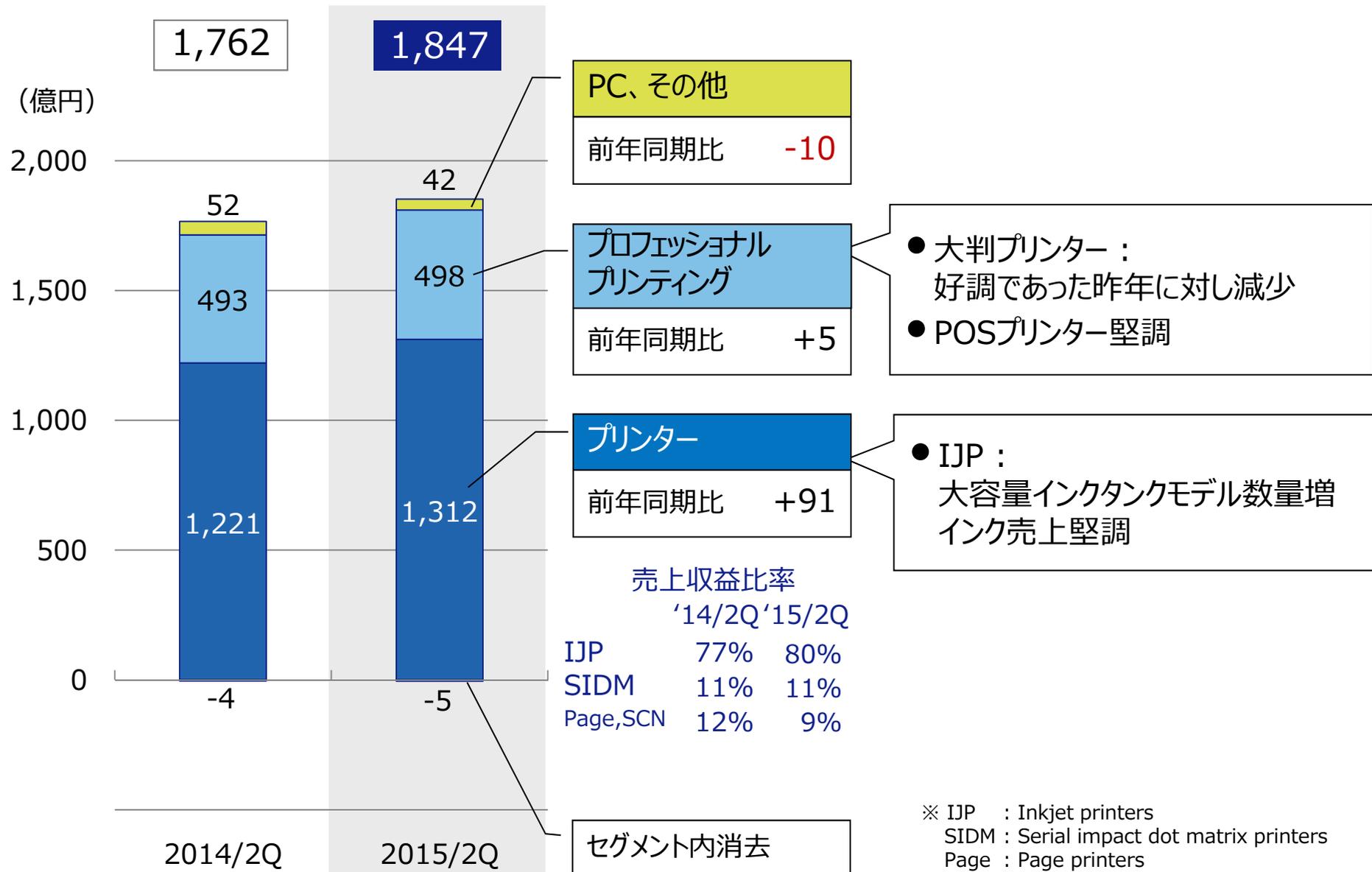
1) 2015年度 第2四半期決算

2) 2015年度 業績予想

四半期売上収益推移 ▶ 事業セグメント別

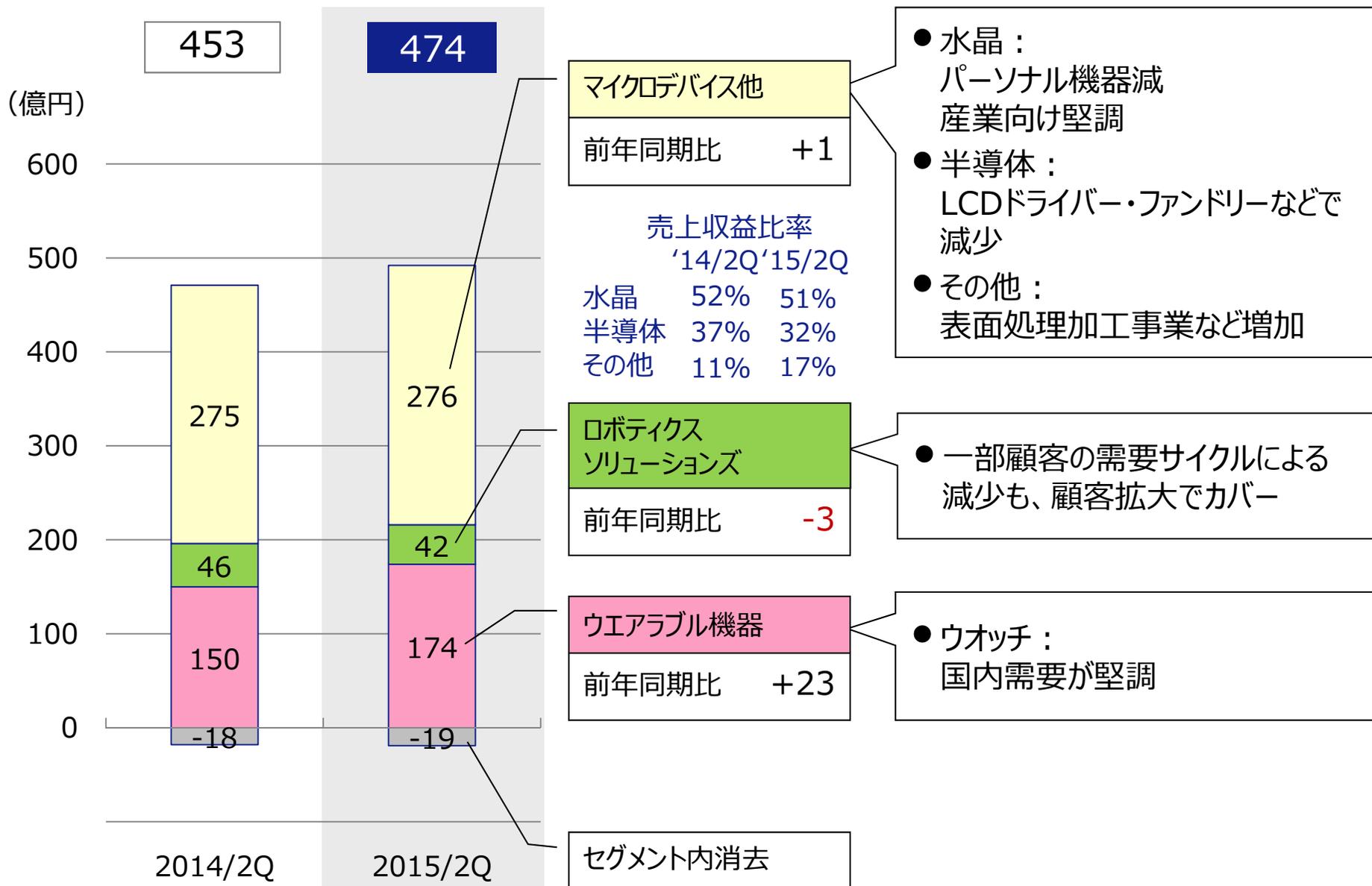


四半期売上収益比較 ▶ プリンティングソリューションズセグメント

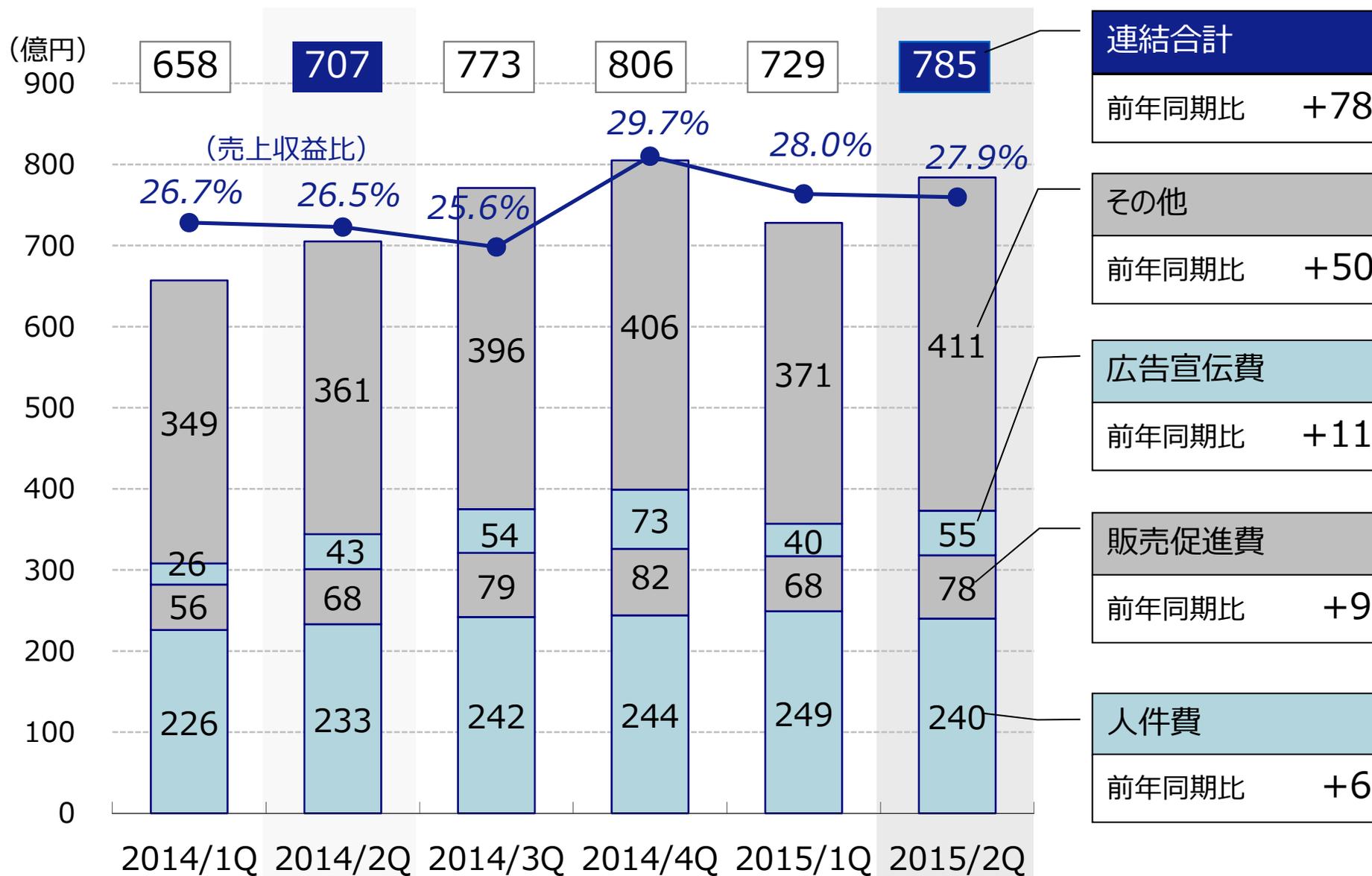


※ IJP : Inkjet printers
 SIDM : Serial impact dot matrix printers
 Page : Page printers
 SCN : Scanners
 POS : Point of sales

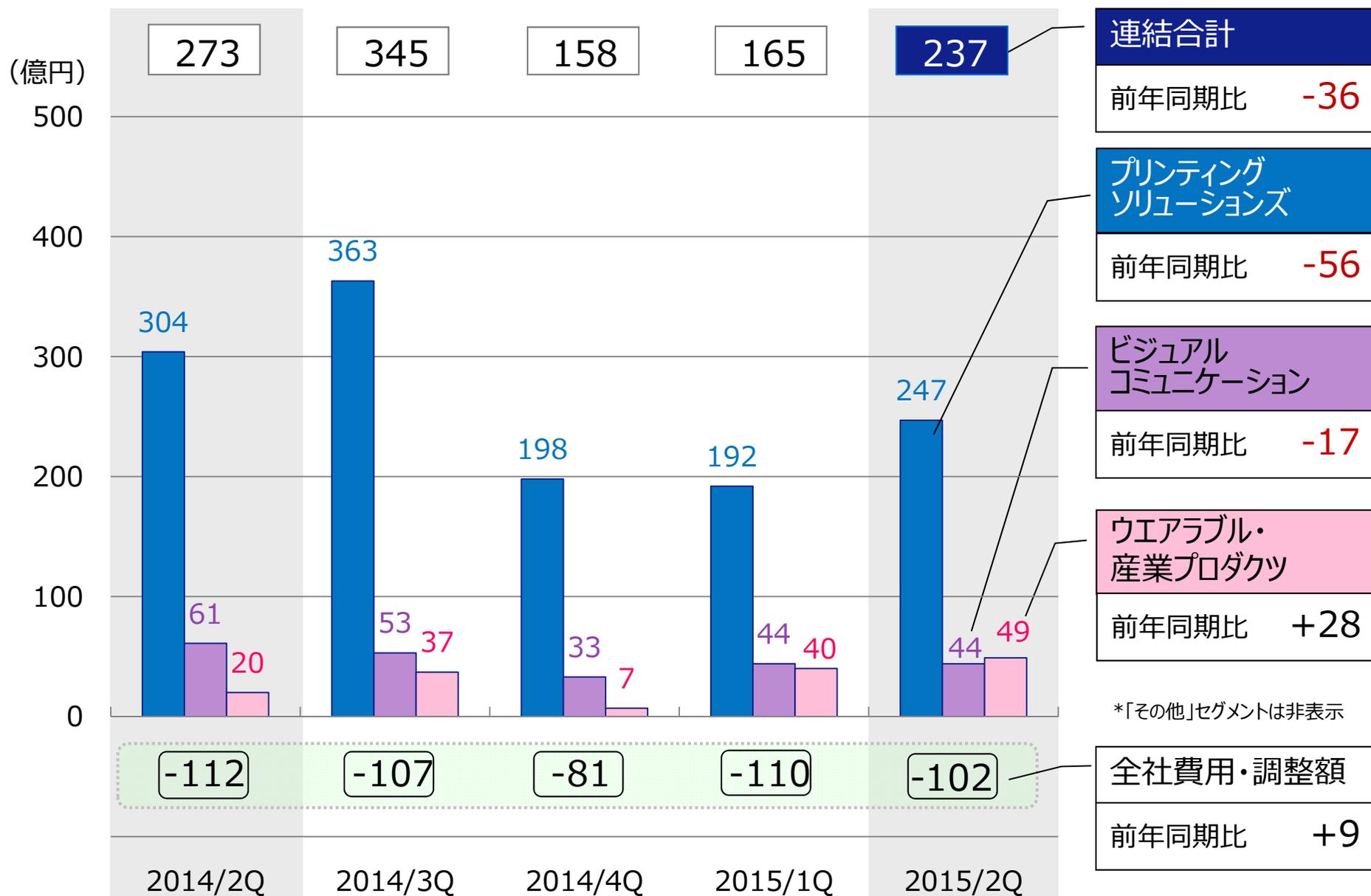
四半期売上収益比較 ▶ ウェアラブル・産業プロダクツセグメント



四半期販売費及び一般管理費推移

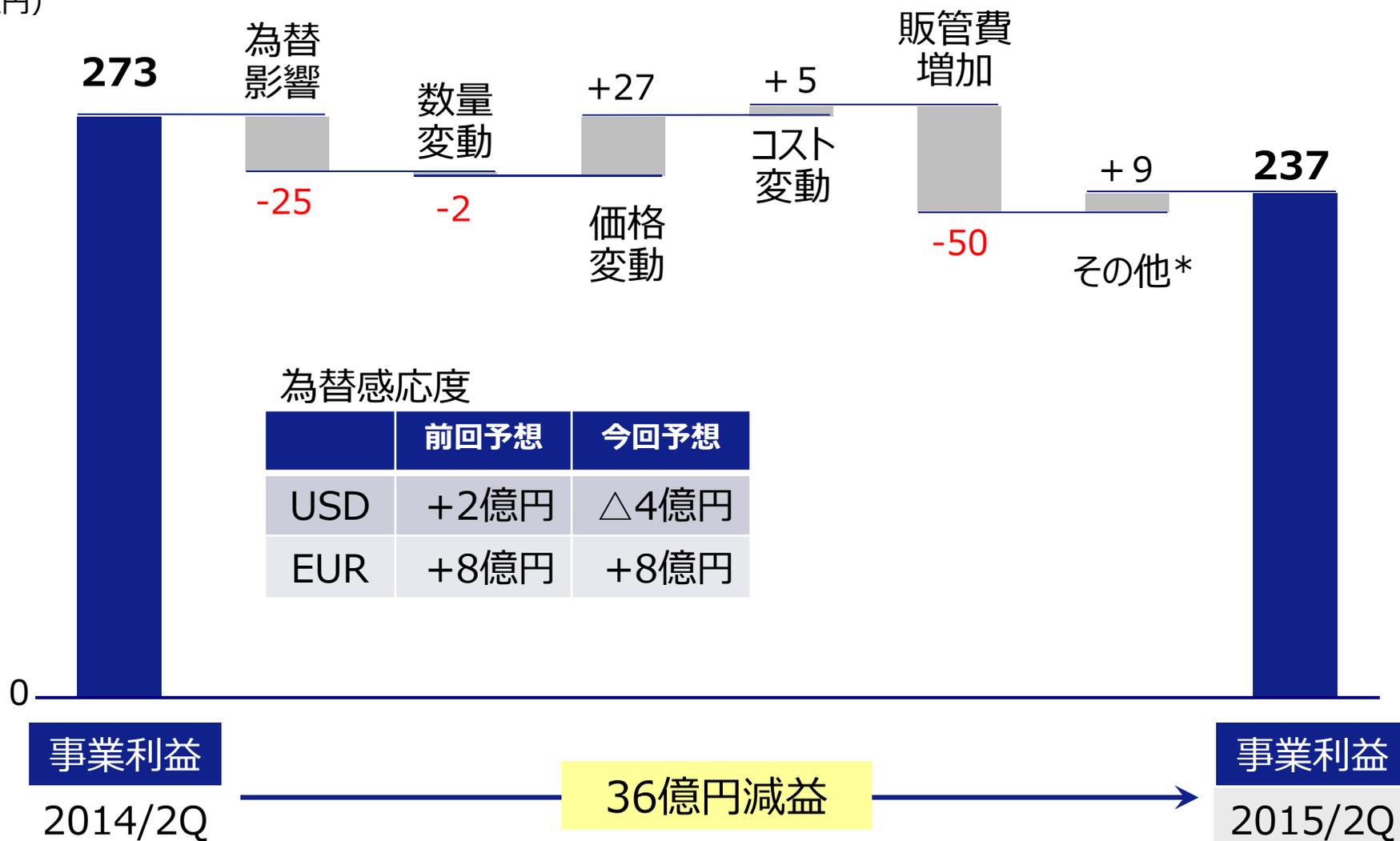


四半期事業利益推移 ▶ 事業セグメント別



事業利益増減要因分析

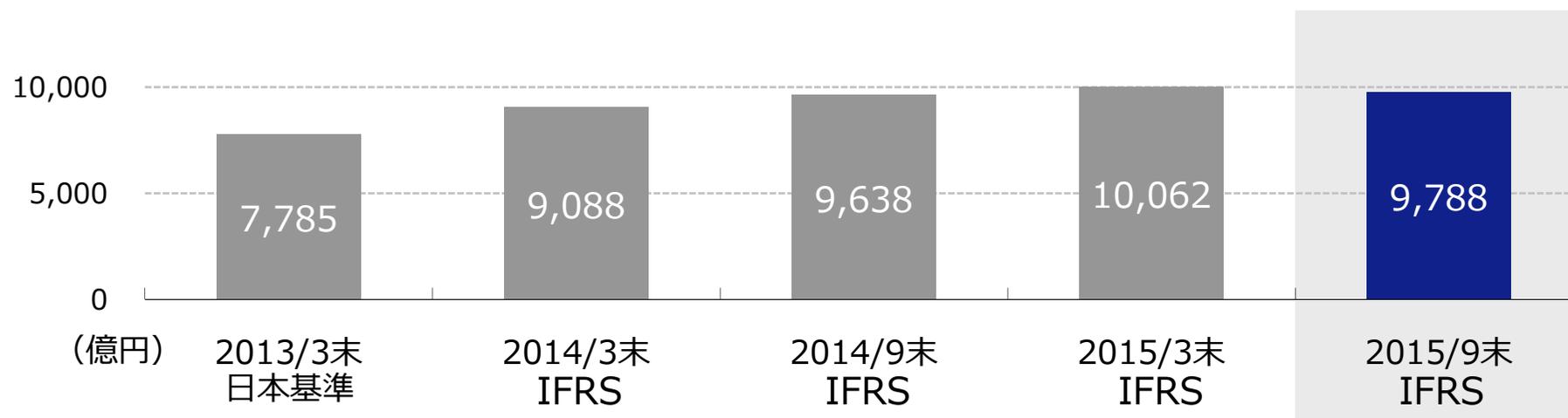
(億円)



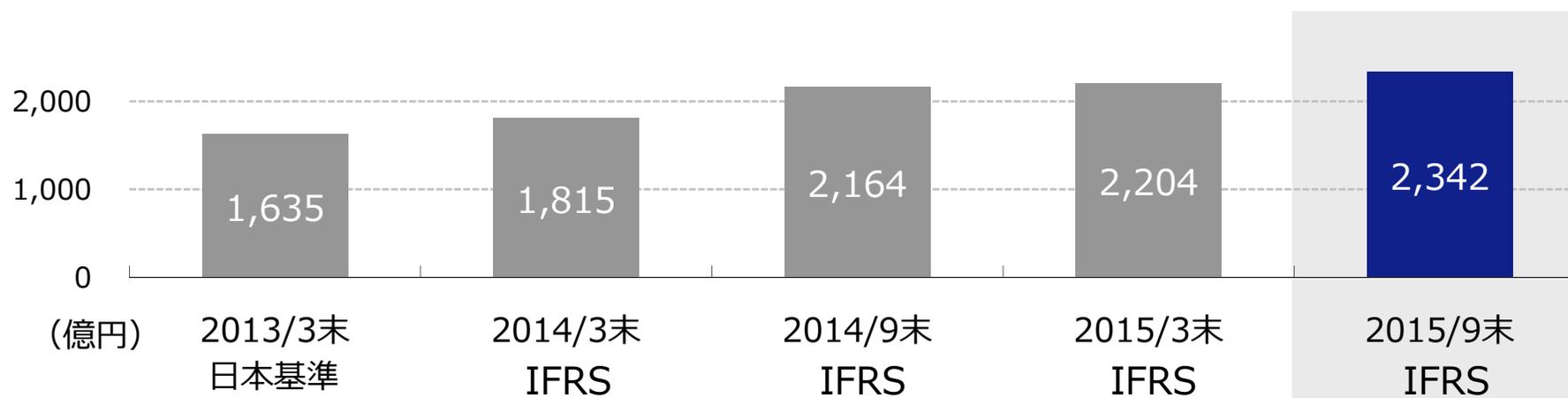
* : 全社費用セグメント及び各セグメントにおいて類似商品同士の比較に適さない商品・事業の増減の総計

財政状態計算書主要項目推移

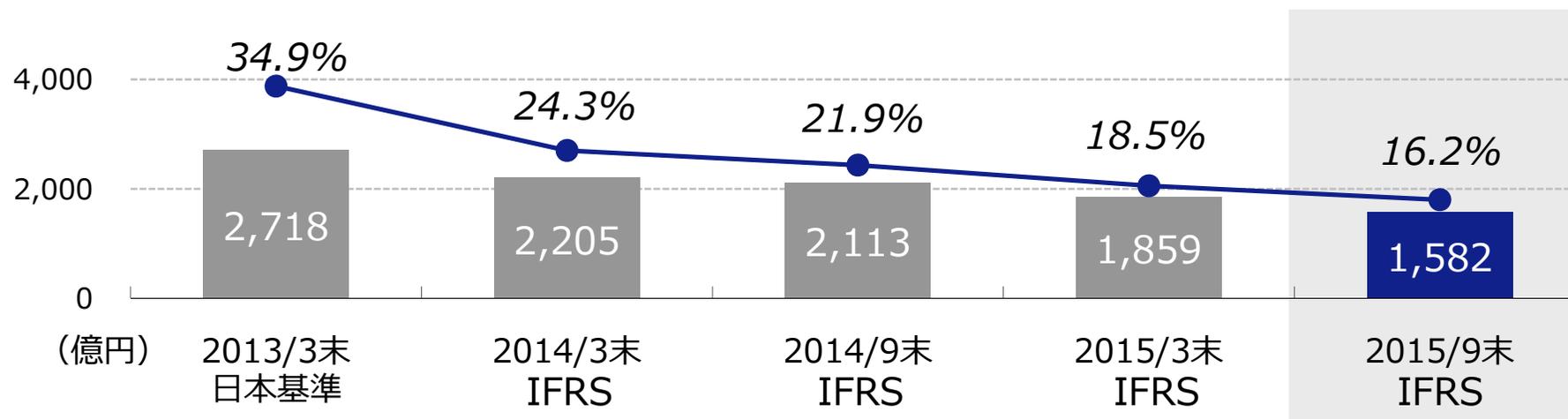
資産合計（総資産）



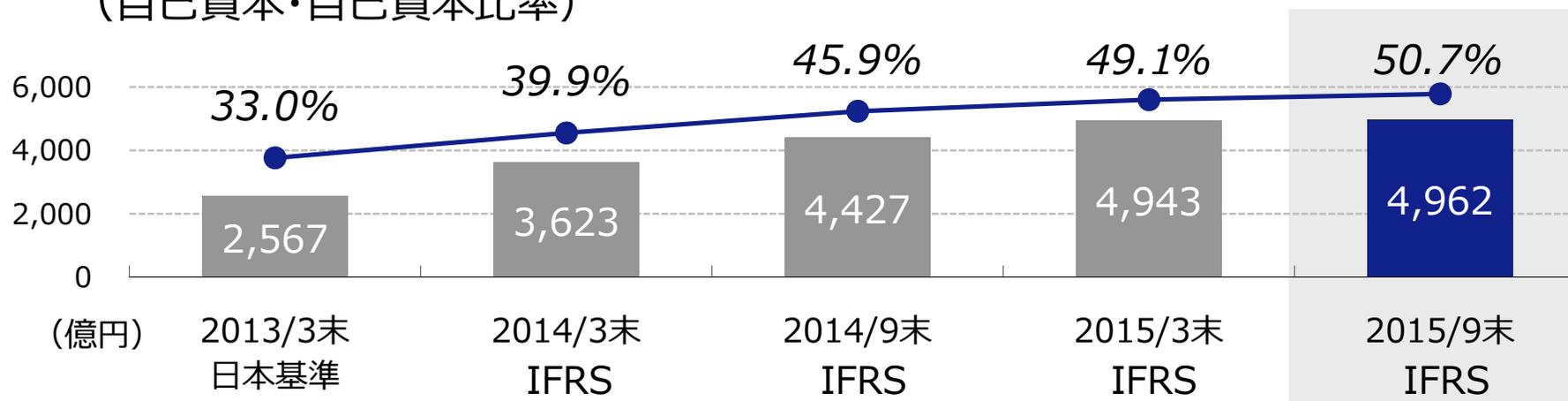
棚卸資産



有利子負債・有利子負債依存度



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率 (自己資本・自己資本比率)

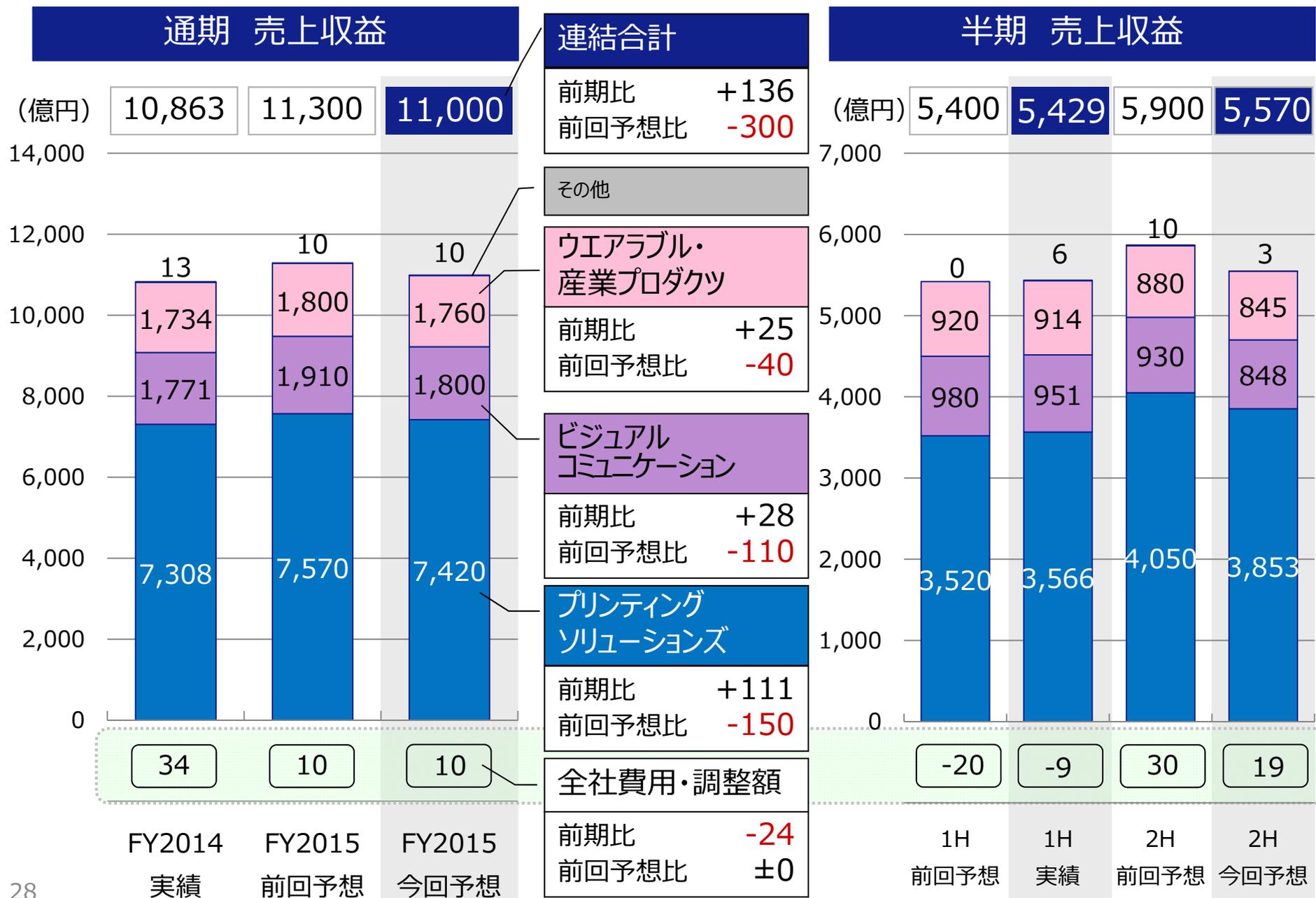


*有利子負債：リース負債を含む

1) 2015年度 第2四半期決算

2) 2015年度 業績予想

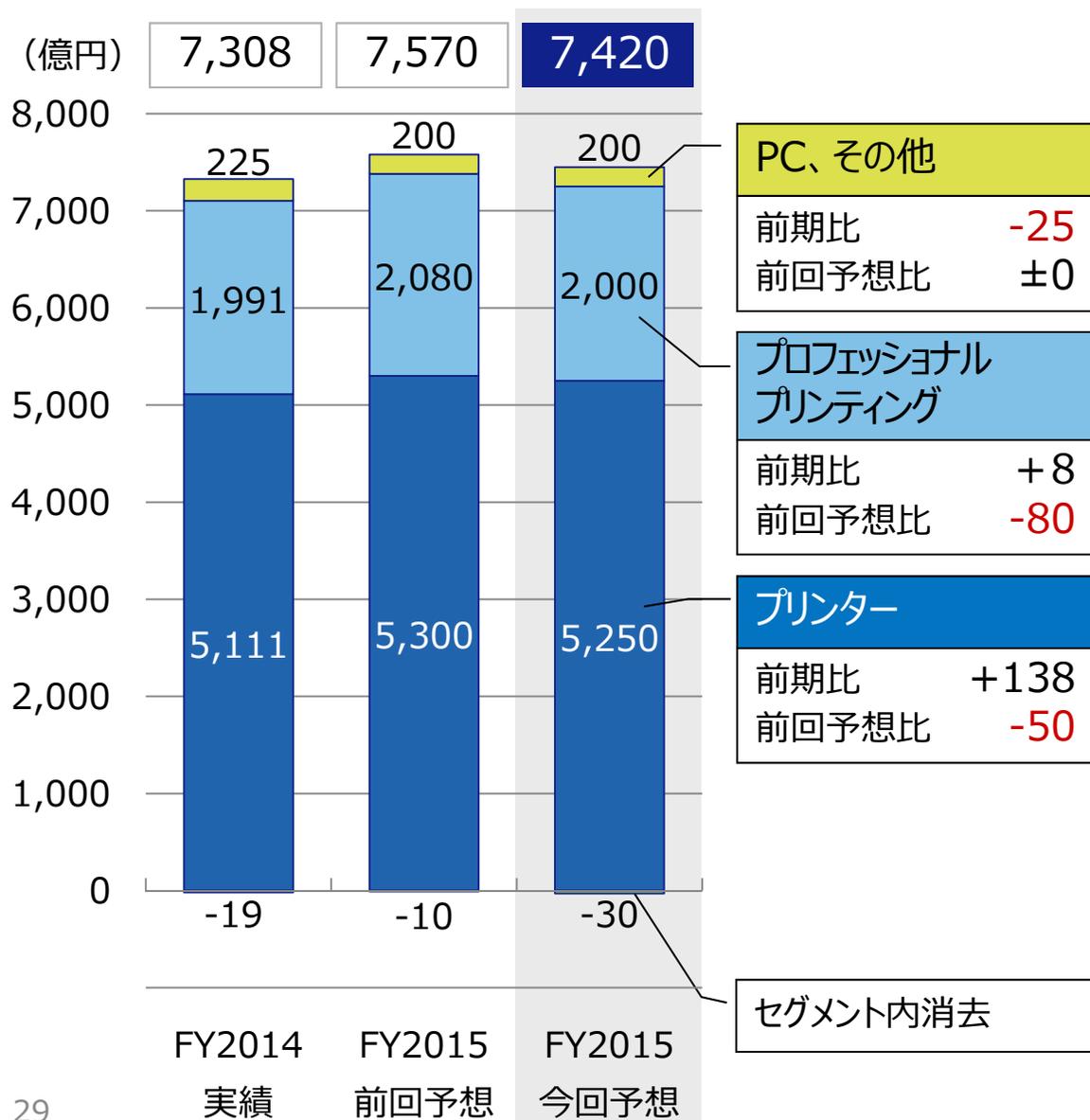
2015年度業績予想（売上収益） ▶ 事業セグメント別



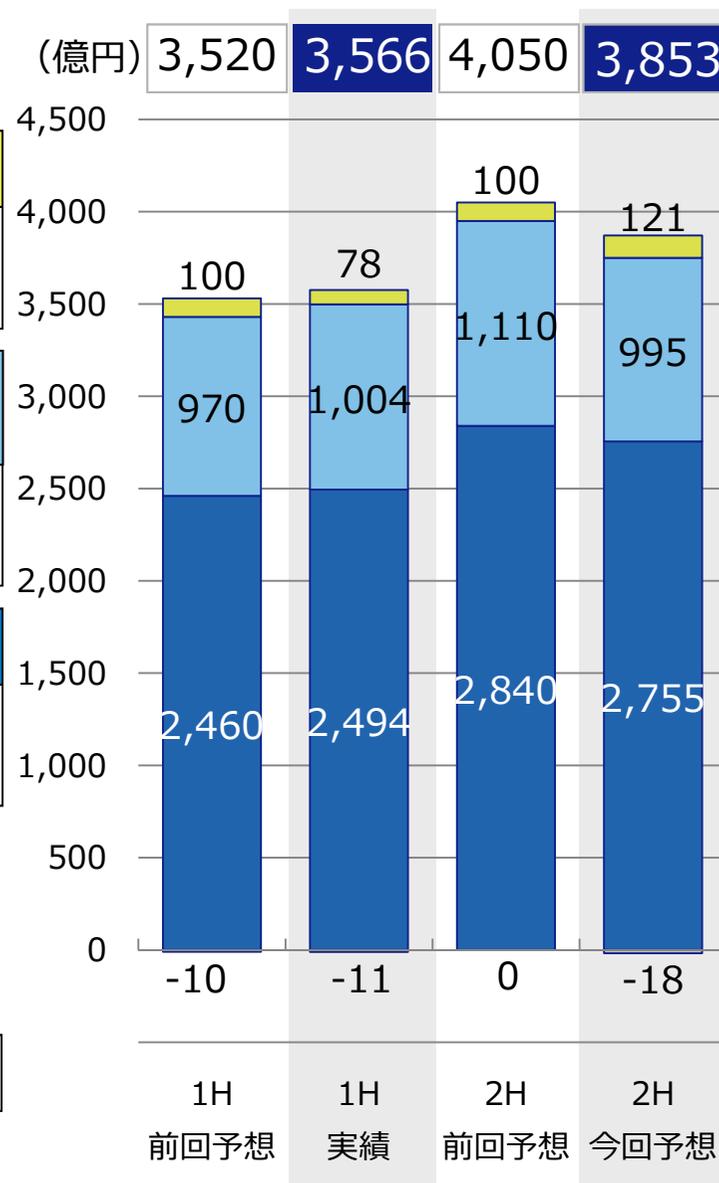
事業別売上収益予想 ▶ プリンティングソリューションズセグメント



通期 売上収益

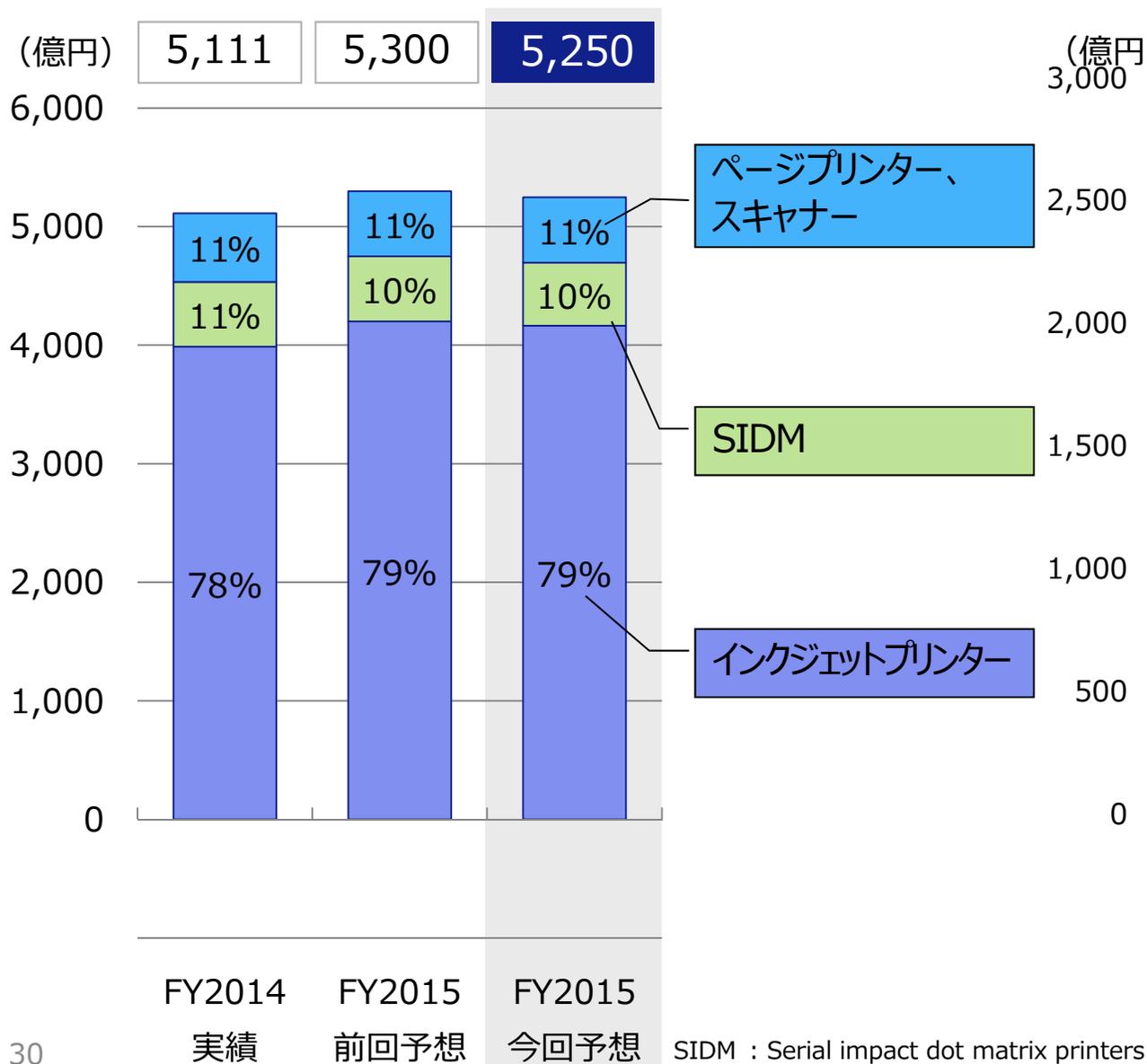


半期 売上収益

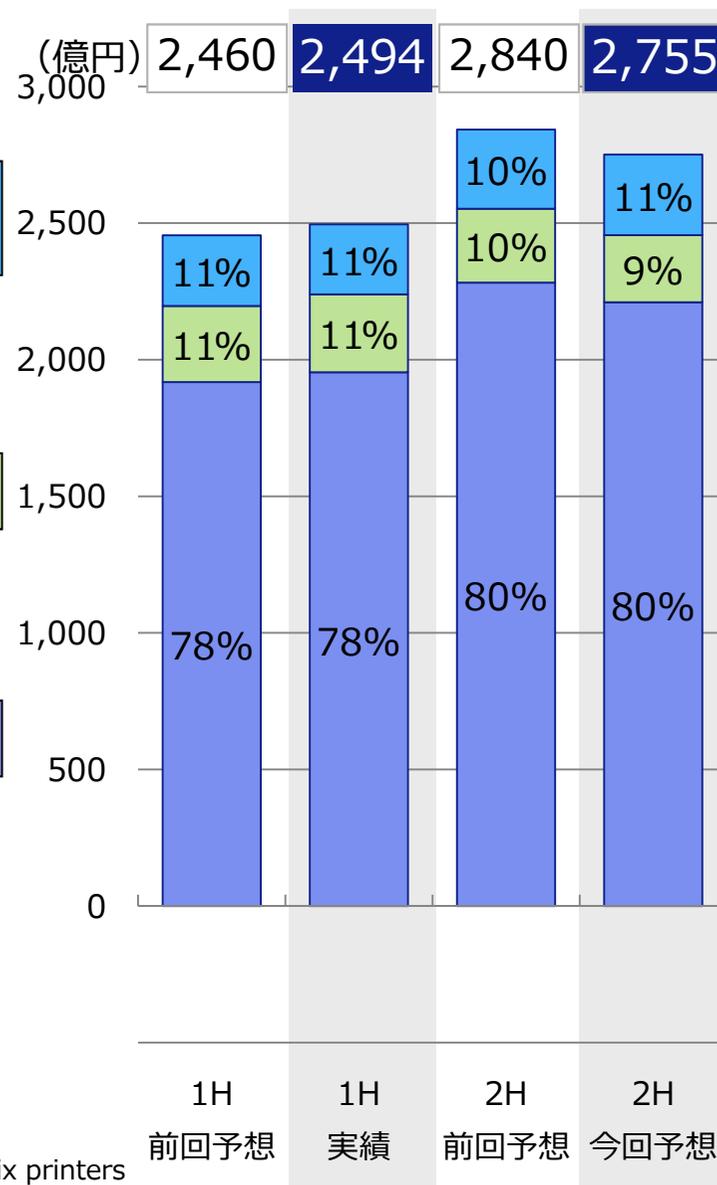


事業別売上収益予想 ▶ プリンター事業

通期 売上収益



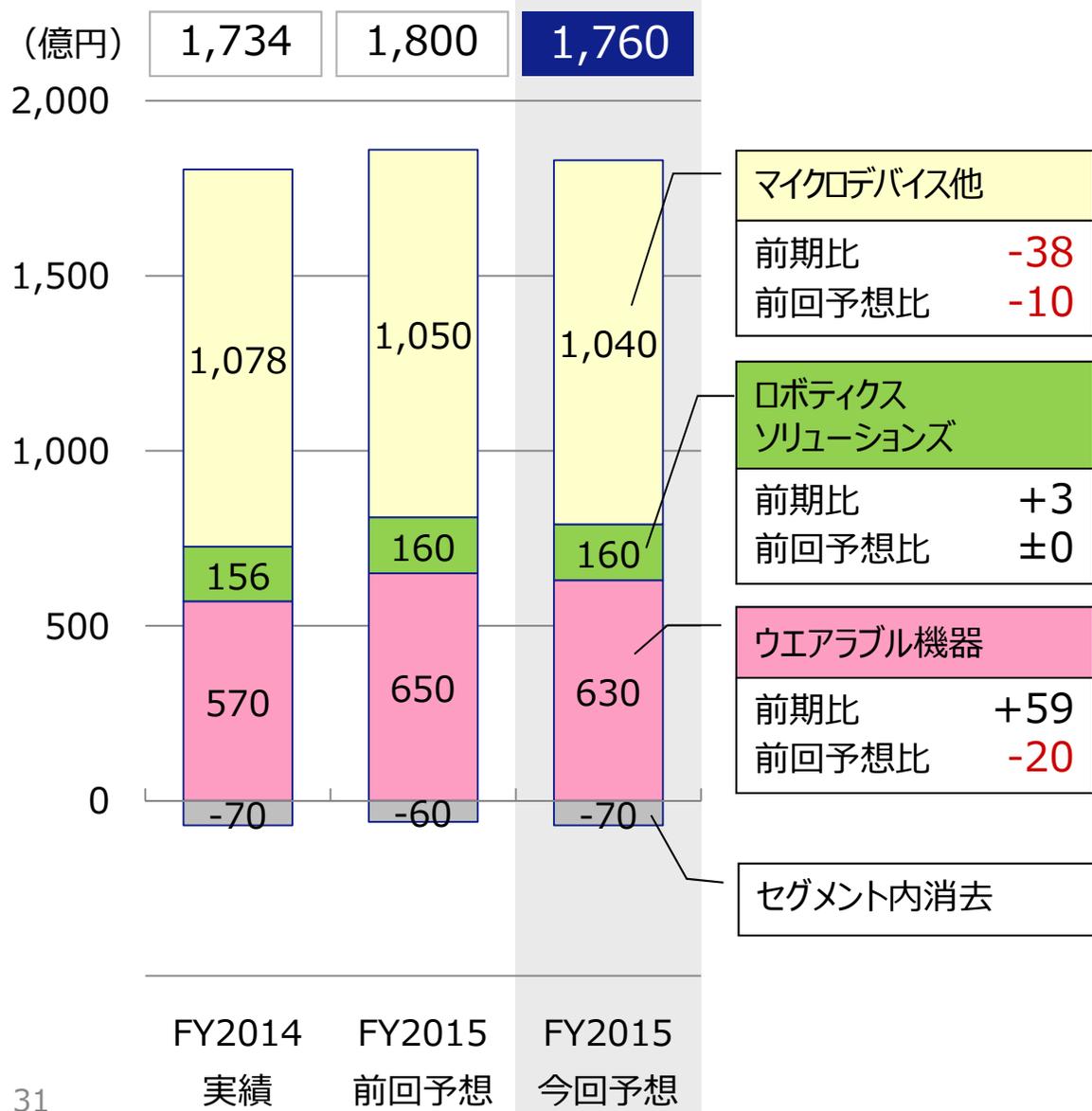
半期 売上収益



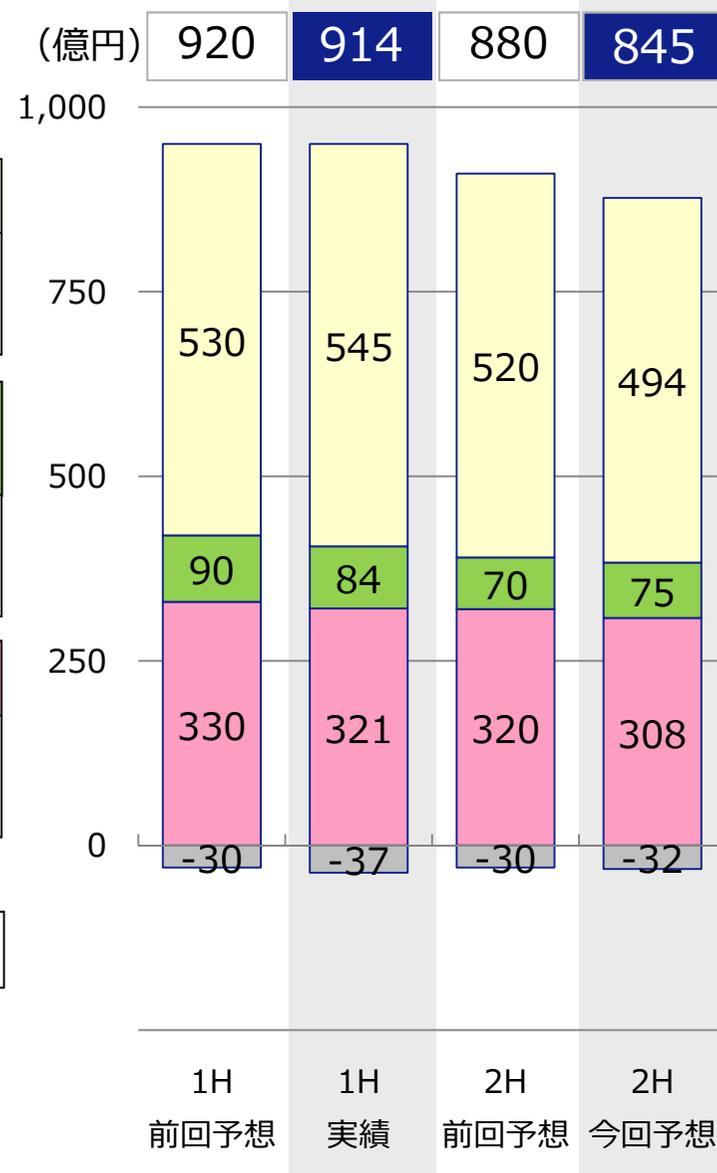
事業別売上収益予想 ▶ ウェアラブル・産業プロダクツセグメント



通期 売上収益

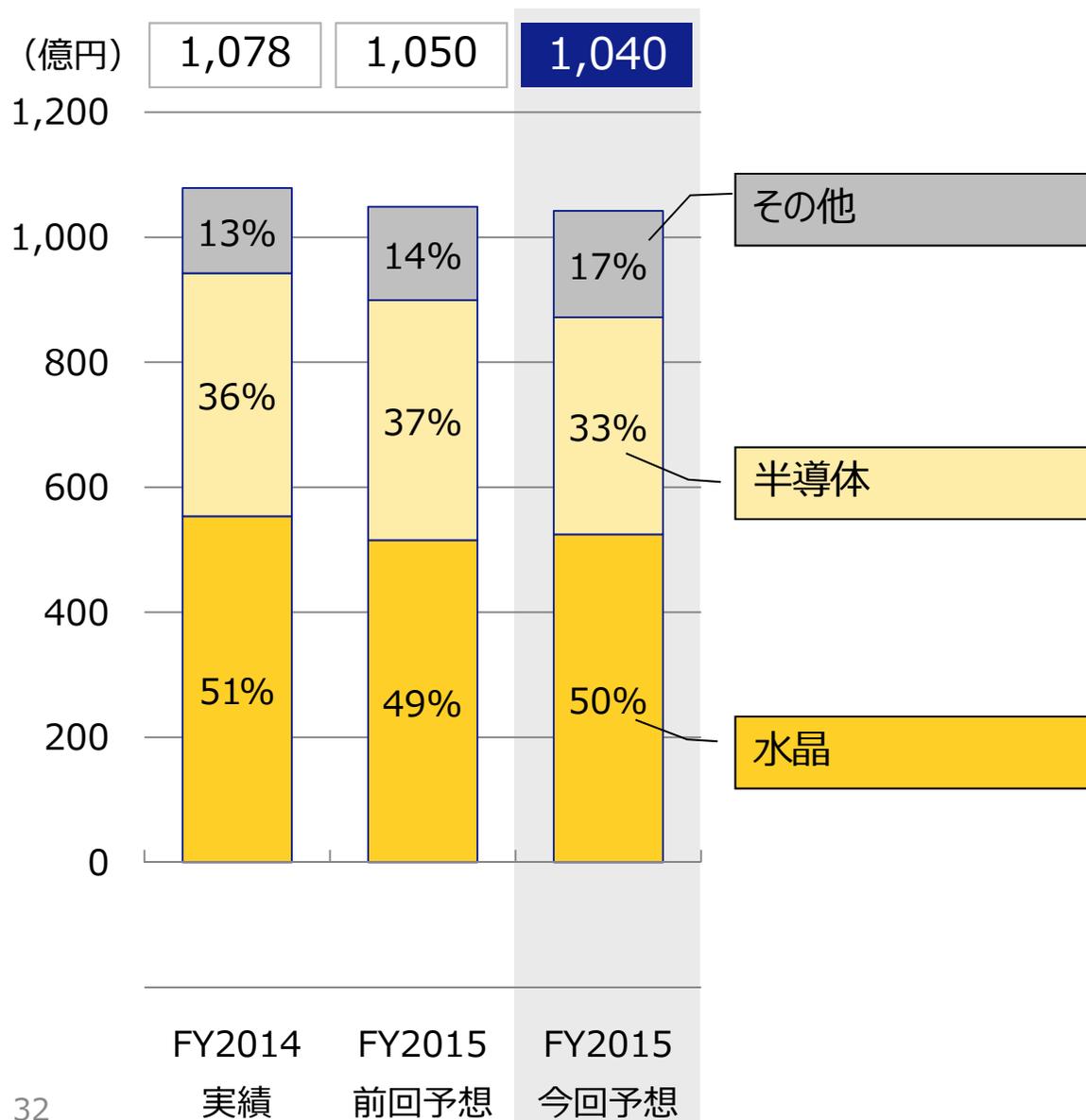


半期 売上収益

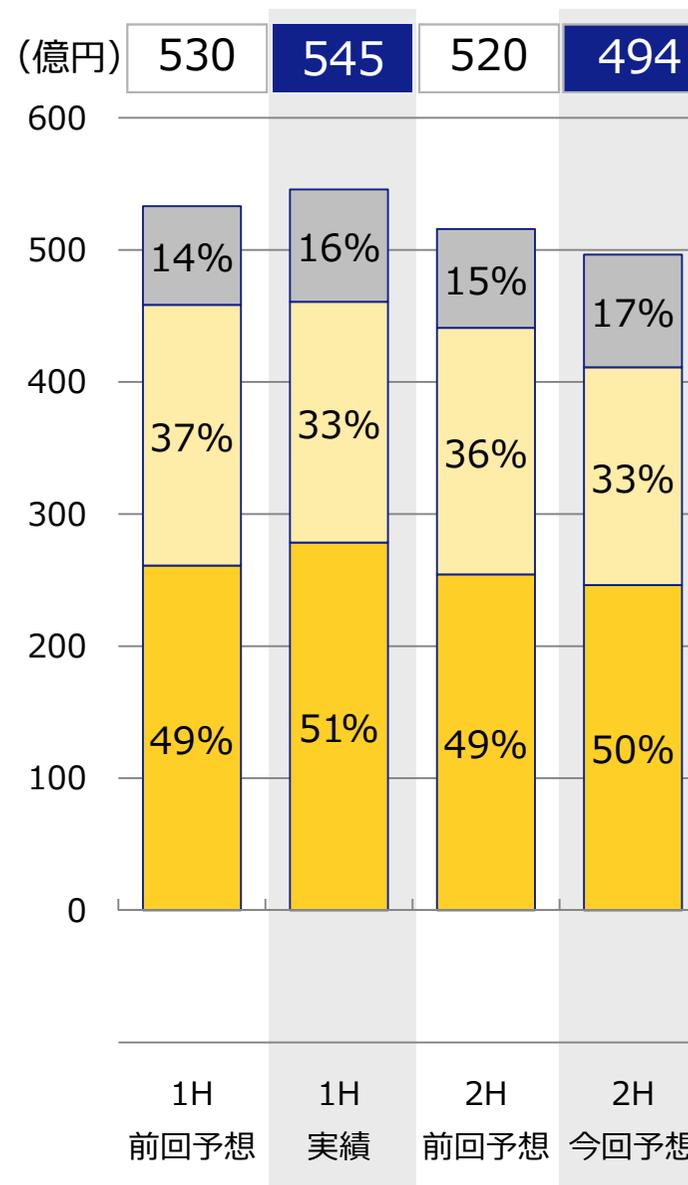


事業別売上収益予想 ▶ マイクロデバイス他事業

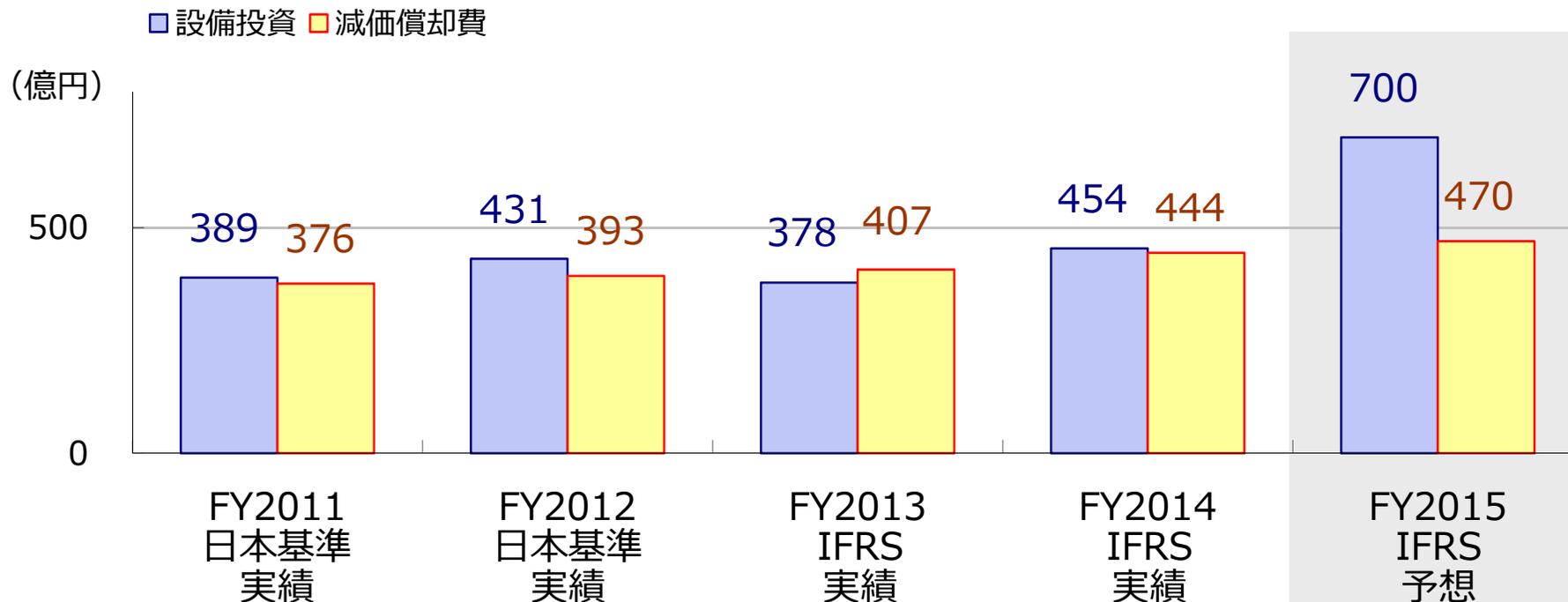
通期 売上収益



半期 売上収益

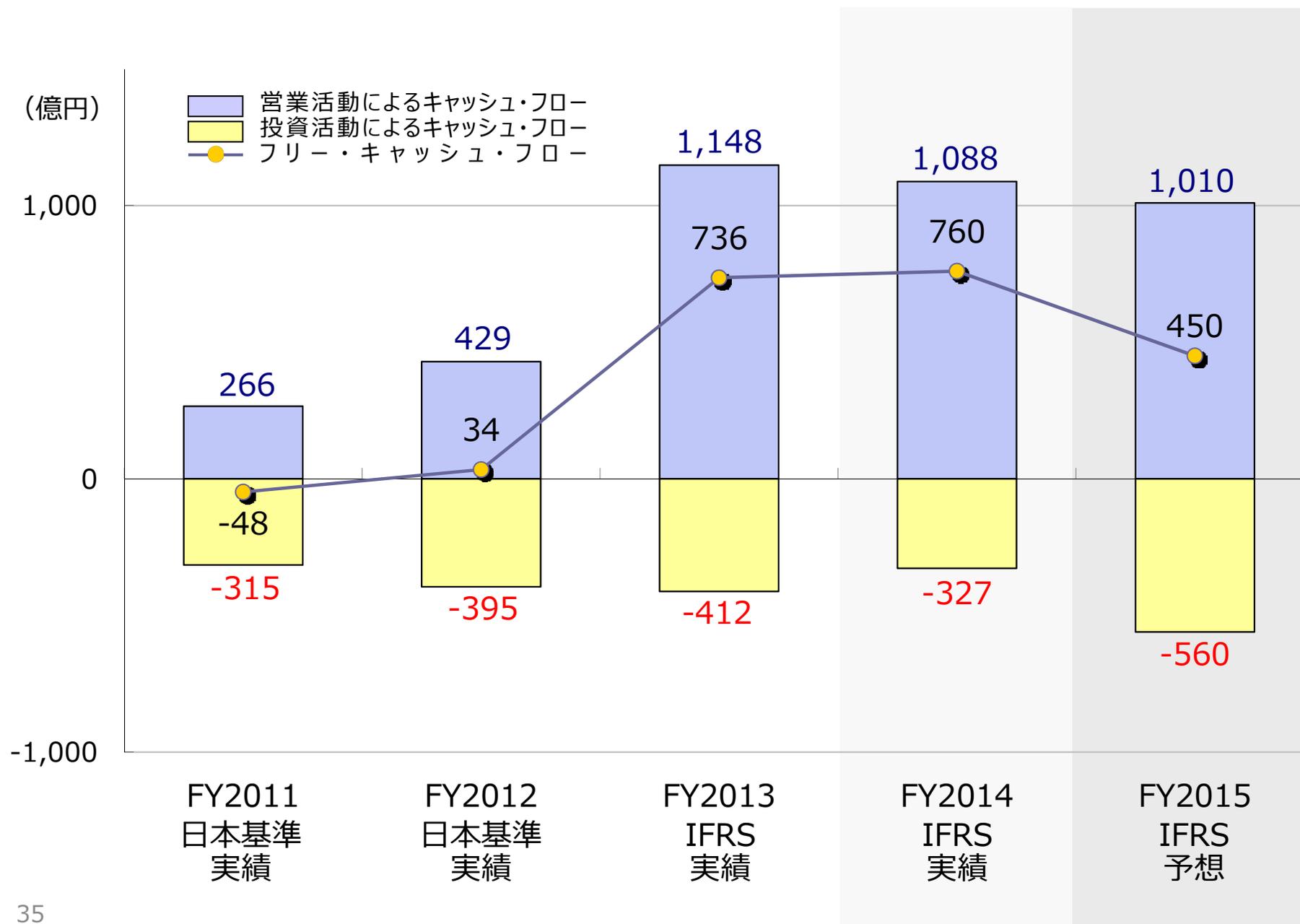


設備投資・減価償却費見通し

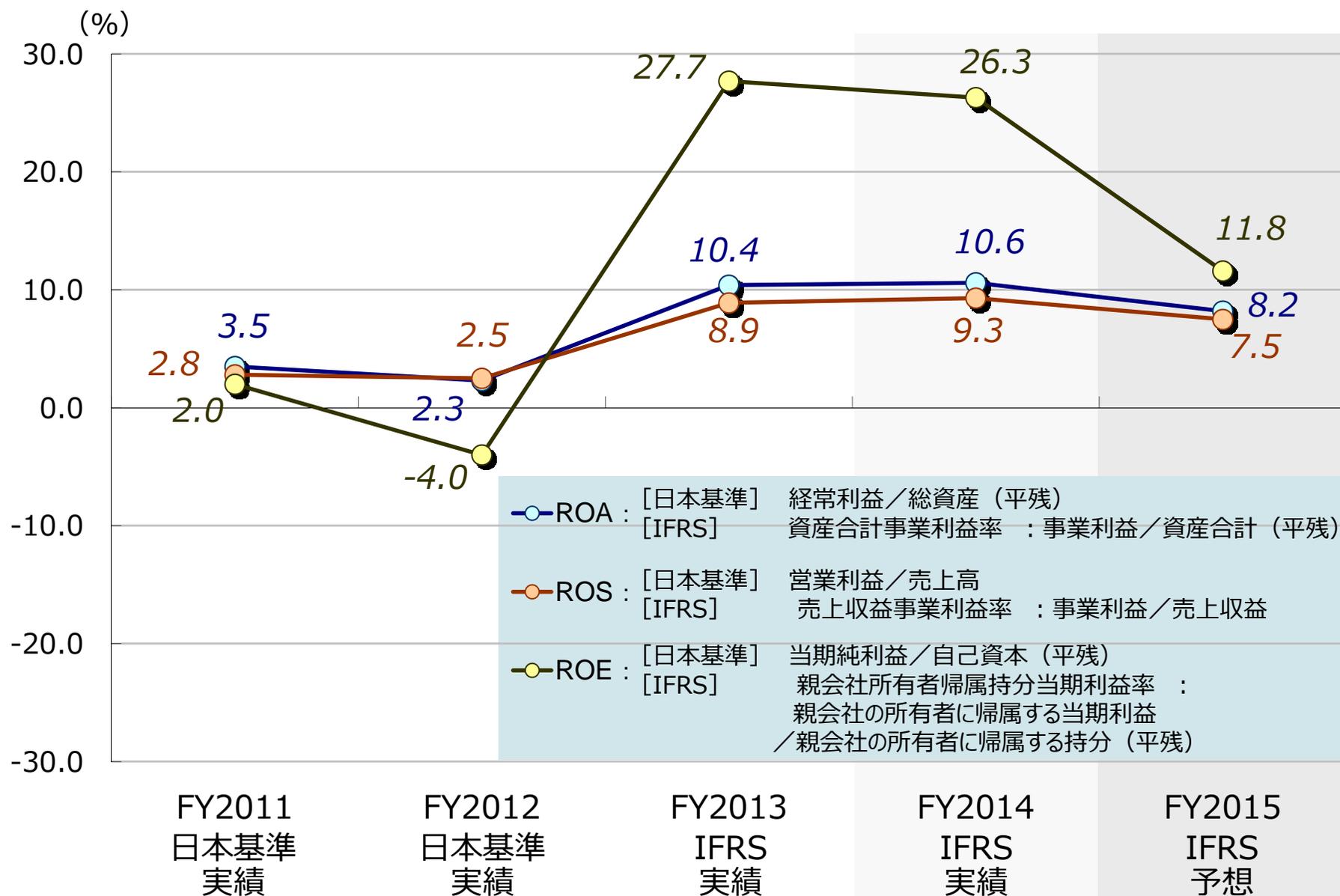


<セグメント別内訳>	FY2014 実績		FY2015 予想	
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
プリンティングソリューションズ	221	230	390	250
ビジュアルコミュニケーション	68	72	100	80
ウェアラブル・産業プロダクツ	83	80	90	90
その他・全社費用	80	61	120	50

フリー・キャッシュ・フロー見通し



主な経営指標の推移



EPSON
EXCEED YOUR VISION